府中市生涯学習センター
生涯楽習だより
第69号　令和 元年10月1日 発行

1. 異文化を学んでみよう！
2. グループ紹介
「悠学の会」映像グループ
3. 生涯学習 この人に聞く
マルチに活躍！ 増村一郎さん
4. ふちゅう東西南北
ウォーキングマップを歩く

企画・編集:
府中市生涯学習ボランティア「悠学の会」

2019～2020はチャンス!!
異文化を"チョコッと"学んでみよう！

人生100年時代、何かを始めるなら今！
ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック（自転車ロードレース、バドミントン）の会場となる府中市と調布市。外国の方の来訪も増えることでしょう。これは、異文化を学ぶ“生涯学習”を始めるチャンス。ここでは、その手掛かりになるヒントをいくつかご紹介しましょう。　（写真提供：府中市政策課）

ヒント1　まずは 気になる国を調べよう！

ラグビーワールドカップ 2019 ™ では、府中市がイングランドとフランスの公認キャンプ地になりました。味の素スタジアムで行われた開幕戦は日本対ロシア、翌日フランスはアルゼンチンと対戦しました。東京 2020 では、府中市はオーストリアとオーストラリアのホストタウンです。

このように、今まで遠かった国が身近に感じられることが多くなるこの2年。気になった国の文化を学んでみてはいかがでしょう。

「イングランドとイギリスの違いは？」「フランスチームにアフリカ系の選手が多いのはなぜ？」など、素朴な疑問をインターネットや図書館で調べてみましょう。歴史や文化がわかり、異文化理解の糸口になります。

ヒント2　異文化交流イベントに参加しよう！

≪府中国際交流サロンのイベント≫

府中市には、5000 人を超える外国人居住者がいます。その支援を行うのが「府中国際交流サロン」。ここでは、外国人と市民との交流にも取り組んでいます。毎月第一土曜日には「英会話カフェ」が開かれ、12 名定員ですが英語で府中在住の外国人と会話が楽しめます。お国の話がたっぷり聞け、異文化の学びにはぴったりです。12 月には、市民との文化交流を目的に、「府中国際交流サロンの集い」がルシーニュのバルトホールで開かれます。各国の料理を囲んでの交流の場で、民族舞踊や歌などの発表もあるようです。今まで知らなかった国の文化を知る良い機会になりますね。

≪東京外国語大学の講座・学園祭≫

府中市の東、朝日町にある東京外国語大学。外国の文化を知るのには、格好の拠点です。オープン講座には「外国人との異文化交流の秘訣」「映画で触れるウルドゥー文学・インドイスラーム文化」等の教養講座もあり、語学の学び以外にも何かと頼りになる大学です。

11 月には学園祭「外語祭」があり、30 か国もの料理が食べられます。留学生の民族舞踊の発表などもあり、異文化を知って楽しむチャンス！府中駅からちゅうバス（朝日町ルート）で行くことができますので、ぜひ、訪ねてみましょう。

オリンピック自転車ロードレーステストイベント 市民と一緒に撮影

悠学の会 映像グループ

武蔵野の森公園

7月21日(日)「東京 2020 オリンピック自転車ロードレース テストイベント」。味の素スタジアムの北にある武蔵野の森公園から富士スピードウェイまで245kmを各国の選手が走行した。

是政橋までの「府中パレードコース」を、映像グループメンバーと公募で集まった市民、合計9人で撮影した。武蔵野の森公園から東八道路、小金井街道、桜通り、けやき並木、大國魂神社、是政橋の各ポイントで撮影した動画や写真をまとめて1 本の動画を作成する、映像グループ今期前半の活動だ。

5月からグループメンバーで定期的に話合い、広報・チラシで市民を募集して説明会を実施、コースの下見、市担当者との打ち合わせと忙しい時間を過ごした。

レース当日、武蔵野の森公園には両側いっぱいの車両と警備の人、多くの観客や関係者がひしめいていた。 ロードレースは無料で観戦でき、走行する選手も間近に見られるので、沿道にも多くの観衆が出て人気のようだ。

開始2時間前にメンバーから LINE メッセージ「是政橋で場所取り中、観客もそろそろ」が届く。桜通りからは「ここは混んでる」 が飛んでくる。

スタート地点には、給水バイク、報道バイクにカメラバイク、スペア車を積んだ車両、サポート車両、救急車と、来年の本大会そのものだ。

12時00分 カウントダウン後、一斉にスタート。あっという間に目の前を通り過ぎ、スタンバイ2時間、撮影2分のショータイムが終了。

7月25日、9人全員が集まり、当日の様子を話しながら、撮った動画、写真を鑑賞。まとめ動画担当者も決まり、完成後のお届けを約束し、解散となった。

レースの模様は、完成した動画を見てください。きっと面白いよ!!

(映像グループ 高田)

★ネットで公開中
https://youtu.be/BZ1ChkWtWJA

小金井街道

大國魂神社の前

是政橋

読 者 投 稿

---川柳---

十八の 夢追い続け 八十路かな
宮原 英明

---短歌---

あなどるな 老人パワー 女子力を
風花のやうに 野を走り去る
横尾 美知子

--------俳句------

残照へ 緑をもどす 打水かな
小島 康男

夏の空 揃ひの靴の はずむ音
横尾 美知子

悠学の会 映像グループの活動紹介

映像グループの今年の活動は、5月に御田植祭、7月に東京 2020 オリンピック自転車ロードレーステストイベント、9月は芸術文化祭開会式、生涯学習フェスティバルを撮影しました。秋から市民協働まつり、府中竹あかりを撮影する予定で、今後できる悠学の会ホームページに楽しい動画をどんどん載せていきたいと考えています。

撮影の街歩きで健脚に、動画編集で脳内活性化、一緒に楽しく活動しませんか!! 会員募集しています。

活動日:毎月第二金曜日(定例)ほか
場 所 :生涯学習センター1階 会議室
連絡先:080-1107-4324 高田

★ 1ページの答:国旗は左から「フランス」「ロシア」「オーストリア」「オーストラリア」「イングランド」

生涯学習この人に聞く　その ⑲

生涯学習ボランティアをきっかけに多彩な活動を楽しむ　増村一郎 さん

府中市生涯学習センターのボランティアを始めたことを皮切りに、外国語でも歴史でも何でも挑戦、週5日は軽スポーツを楽しむなどさまざまな活動をしている増村さん。
各所で自主グループを立ち上げ、必ずそのリーダーになってしまうという氏に話を伺った。

生涯学習センターに関わることになったのは？

40年ほど勤めていた会社を、定年を待たずに退職したのですが、その後に何をしようかと考えいろいろな情報を漁り、市民が参加出来そうなこと、興味のあるところには何でも顔を出すようにしていました。

そんな時に生涯学習センターがボランティアを募集していることを知り参加することになりました。当時は市民が個々にボランティア活動をしている時期で「悠学の会」という組織もありませんでした。その後、ボランティアとしての組織も整理され人数も増えて来ましたが、私のように当初から今日まで、つまりボランティア１期生としてこの学習センターに関わっている人間は現在ほとんど残っていない状態で、貴重な存在と言えるかも知れません。

当時のボランティアではどんな活動を？

当時はシルバー人材センターのパソコン（ＰＣ）講師として関わっていましたが、その後ボランティアグループが「悠学の会」となり、その中のＰＣグループで教え、他に講演録編集などをしていました。

PCはそんなに普及していたのですか？

確かに個人で所有しているのは珍しい時代でした。ＰＣを教えると言っても、各部の名称や初歩的な動作など基本から入りました。基本をしっかり理解していると、機器の発展にも容易に対応出来ます。教えることになった当初の受講生は初心者が多く、電源を入れて立ち上げる段階からでしたので、基本が分かっていれば指導は出来ます。

中国語学習グループも立ち上げたとか？

昔読んだ三国志に興味があって中国に行ってみたくなり、これまでに十数回も旅行しました。中国語も学んでみたくなり、生涯学習センターの中国語講座を受けました。その後講座の受講者で中文学習のグループを立ち上げました。

そのうちに「府中国際交流サロン」があることを教えられ、国際交流にも興味が湧いて、同サロンで日本語を教える教室や国際交流イベントに参加するようになりました。

「中文の会」の仲間と

郷土の森博物館のボランティアもされているとか？

「広報ふちゅう」でみたボランティア会員募集に応募して参加してみました。市内の文化財など貴重な史料を、きちんと整理して展示に供するための仕事です。温故知新で学ぶことの多いボランティアでした。歴史をより深く理解するには古文書を理解しなければならないと、古文書に関する資格も取りました。

その他にも何かされていますか？

府中駅近くに多摩交流センターというところがありますが、そこで「多摩紀行」に関する講座を受けてからその学習にも興味を持ち、学習グループに参加しています。

グループのメンバーで街道などを歩き、そこで見聞したことをまとめて冊子を作成します。頭を使い身体を使う外歩きは、一石二鳥の活動です。

ところで、週5日もされるという軽スポーツとは？

ターゲットバードゴルフという一般的なゴルフに似た軽スポーツです。バドミントンの羽のような球を使う競技で、スポーツと言ってもそんなに体力を使うことなく、誰でも参加できます。今日も先ほどまでプレーをしていたのですが、楽しく身体を動かすと気分も良くなりますね。

気づいたら、ここでも世話役ということになっていました。グラウンドでプレーするにはコース設定などが必要になりますが、その設計など運営面も自分でこなしています。

ターゲットバードゴルフ

多彩な分野で自主グループを立ち上げては、その場で必ずリーダーになっているように見えますが・・・？

後年あれをしておけば良かったと後悔することの無いよう出来ることは何でも積極的に取り組むことにしています。それで、何処でも他人の前に出ることが多くなり、頼まれれば断れない性分ゆえにそうなってしまうようです。

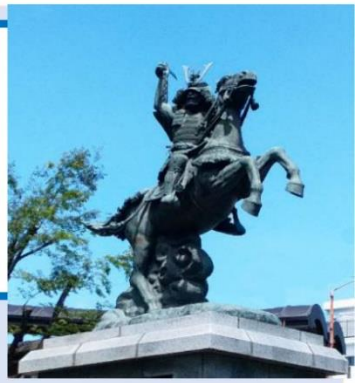
増村さんにとって生涯学習とは？

いつまでも元気でいるために、新たなものでも何でも挑戦を続けることかと思います。もう無理かもしれないですが、日本百名山にも登れるものなら挑戦しようと思ってもいます。現在ほとんど毎日外出するような状態ですが、老化して歩行困難になる前に、行ける処には行く、やれることはやるを信条にしています。

非常に好奇心旺盛で、熱い情熱の感じられる79歳の増村さん。昔は年長者ばかりの世界にいたので、年少の人には無意識に強くあたってしまい、強面と思われ損をしたという。実際には優しさの感じられる好人物でした。載せたい話題はまだまだあったのですが紙幅の都合で断念。またいつか機会があれば伺いたいことが・・。　　（記：小林清次郎）

ふちゅう東西南北

ウォーキングコース「古戦場と学びの道」を歩く



府中市作成の「ウォーキング・マップ」には、お勧めの10コースがあります。その内の「古戦場と学びの道」とのタイトルに魅かれて、6.2㌔ 約2時間半のコースにオプションコースを加え、1日かけて設定コース（左下の表）の逆回りで歩いてみました。

◆JR府中本町駅 ～ 郷土の森公園

府中本町の駅から芝間通りを南下し、雑田堀親水路の緑道を進むと郷土の森公園と郷土の森博物館との間に出ます。

公園の修景池には古代ハスなど30種類の蓮が見事に咲くそうです。例年7月上旬には蓮を観る会が開催され、講師による解説やハスの実の配布などが行われます。また、「緑光燦舞（りょくこうさんぶ）」という彫刻がありますが、これは府中市内に屋外展示してある17の作品のひとつです。

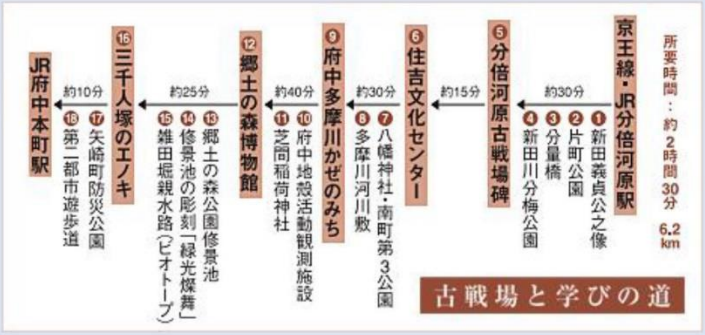
公園内には各種の体育施設のほか、「交通遊園」があり、乗れるゴーカートや電気自動車、小さな子供たちが見て大喜びしている蒸気機関車や消防自動車が展示されています。また、交通にまつわる遊具が置かれ、子供たちが楽しく交通ルールを学びつつ遊べるようになっています。

ウォーキングコースに含まれているのは修景池と彫刻のみですが、このコースは「学びの道」。折角なのでオプションの郷土の森博物館にも寄ってみました。

◆郷土の森博物館

府中を知るための「学びの道」の主目的はここにあるのでしょう。

博物館の常設展示は、古代国府以来の府中の歴史を中心に現在まで、7コーナーからなっています。くらやみ祭、ムラのはじまり、古代国府の誕生、国府から府中へ、宿場のにぎわい、変わりゆく府中、都市と緑と、です。ここで府中の歴史のすべてが分かります。そして、府中市に国府があった武蔵国が、現在の東京都全域、埼玉県のほぼ全域、神奈川県の川崎市と横浜市を含むという巨大な国であったことは、今でも府中市民のプライドの基いとなっています。



◆府中多摩川かぜのみち ～分倍河原古戦場碑

コースの府中多摩川かぜのみちへ戻ります。

かぜのみちは、府中市の西端・四谷から調布との市境・押立町まで全長9.4㌔の遊歩・サイクリングロード。ジョギング、ウォーキング、サイクリング、ぶらぶら散歩、夕方は犬の散歩と市民の憩いの場です。

ここから北上し、京王線の中河原駅方向へ。鎌倉街道（18号線）に入って、徒歩で10分ほどの新田川（しんでんがわ）緑道内に分倍河原古戦場碑があります。

分倍河原は、鎌倉と川越を結ぶ鎌倉街道と多摩川が交わる場所で、多くの戦の舞台になっています。

古戦場碑には、新田義貞は5月22日に鎌倉幕府を滅ぼしたとあります。

◆分倍河原駅・新田義貞公之像

いよいよゴールの分倍河原駅。ロータリーにある、新田義貞公像の顔は鎌倉方向をしっかりとにらんでいます。

像の説明文には、元弘3年（1333年）5月8日、上州生品神社（群馬県太田市）で鎌倉倒幕の旗を上げた新田義貞軍は、利根川を渡って武蔵国へ入り、小手指原（埼玉県所沢市）、久米川の合戦を経て、16日の未明に分倍河原を急襲、鎌倉の最後の防衛線である分倍河原合戦は新田軍の勝利に終わった。直ちに多摩川を越えて鎌倉に進撃した新田軍は、終に140年余り続いた鎌倉幕府を滅亡させた、とあり、「この「新田義貞公之像」が永くふるさと府中の歴史を伝え、市民の心に生きつづけることを願うものである」と結んでいます。

新田義貞勢は5月8日に蜂起し、半月後の5月22日に鎌倉幕府は滅亡しました。本当かなと思うぐらいの短期間で鎌倉幕府は消滅したようです。徳政令の発布など、政権崩壊への道をすでに進んでいたのでしょう。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

このコース名の「古戦場と学びの道」とは、鎌倉幕府を倒した新田義貞とその分倍河原古戦場を、そしてオプションコースの郷土の森博物館の展示から、府中のことをより知って学んでもらうためのコース設定と言えます。

逆回りにするとゴールの駅前にはビール工場見学（要予約）の無料バスが…。歩く前に予約しておいて、ちょっと寄ってみるのもいいですね。　（記：鈴木禎治）

編集後記： 令和となって初めての夏は記録づくめの猛暑でしたが、やっと暑さから解放され、いよいよスポーツに学習にと励む季節の到来です。これからは、ますます高齢化が進み、いかに健康寿命をのばすかが大切です。そのためには、仲間づくり・地域との繋がりが大事、勇気をもって、新しい一歩を踏み出してみませんか。（根岸光紀）

企画・編集 ： 府中市生涯学習ボランティア「悠学の会」
共同発行 ： 府中市文化スポーツ部文化生涯学習課
ふちゅう生涯学習センター共同事業体

府中市生涯学習センター
〒183-0001 府中市浅間町1-7 Tel 042-336-5700
ホームページ：http://fuchu.shogaigakushu.jp/